

# 事務事業事後評価表

## 《基本情報》

事務事業の名称 【1】	行政改革推進事業		担当課 【2】	企画経営課
			評価者(担当者)	外村 靖国
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑥みんなで進める協働のまちづくり		
	主要施策(節)	(5)行財政運営の効率化		
	施策区分 (市民意識調査結果)	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域		
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】			
	<input type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 】			
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的的事业 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業			
	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【		款	2 項 1 目 8 細目 1

## 《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	市税の減収や社会保障関係費の増大に加え、28年度から普通交付税が段階的に縮減されることを考えると、行財政運営の改革が急務な状況にある。
対象(誰、何に対して) 【9】	行財政運営、行政サービス
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	将来に向けて持続可能な財政運営体制の構築、自主性・自立性が高い自治体運営及び適切な行政サービスを提供する。

## 《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度									
	【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】									
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】									
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】									
事務事業の具体的内容 【14】	・第一次行革大綱(H19～23年度)に続く第二次行革大綱(H24～28年度)に基づき策定した実行計画実施項目の進行管理と各取組の推進を毎年行う。 ・庁内組織の推進本部において、行政改革に関する重要な項目の検討や最終の決定を行う。 ・外部委員で構成する懇話会において、行政改革の推進や大綱策定に関する助言等をいただく。									
	事務事業を構成する細事業 【15】 <table border="1"> <tr><td>①</td><td>行政改革大綱実行計画進行管理事業</td></tr> <tr><td>②</td><td>行政改革推進本部開催事業</td></tr> <tr><td>③</td><td>行政改革推進懇話会開催事業</td></tr> <tr><td>④</td><td></td></tr> <tr><td>⑤</td><td></td></tr> </table>	①	行政改革大綱実行計画進行管理事業	②	行政改革推進本部開催事業	③	行政改革推進懇話会開催事業	④		⑤
①	行政改革大綱実行計画進行管理事業									
②	行政改革推進本部開催事業									
③	行政改革推進懇話会開催事業									
④										
⑤										

## 《事務事業実施に係るコスト》

		H25年度決算	H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算	全体計画
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金				
		県支出金				
		起債				
		受益者負担				
		その他				
		一般財源	32	24	29	57
	【16】 小 計	32	24	29	57	0
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0	
職人 員 の 費	職員人工数	0.20	0.44	0.33	0.33	
	職員の年間平均給与額(千円)	5,424	5,761	5,761	5,761	
	【17】 小 計	1,085	2,535	1,901	1,901	
合 計		1,117	2,559	1,930	1,958	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28計画
① 行政改革大綱実行計画 進行管理事業	進捗状況の把握と確認により取組の推進や強化を図る。	進行管理項目数	項目	20	20	20	20
② 行政改革推進本部開催 事業	行政改革に関する方針や取組等を審議し決定する。	会議開催回数	回	3	4	5	4
③ 行政改革推進懇話会開催 事業	大綱策定や推進に関する外部意見や助言を求める。	会議開催回数	回	1	1	1	1
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H25目標	H26目標	H27目標	H28目標
			H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
1						
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定)	実施主体の妥当性 【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	目的の妥当性 【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響 【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定)	目標の達成度 【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地 【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度 【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地 【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地 【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地 【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地 【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地 【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性 【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	健全で持続可能な行政経営の運営体制を構築するためにも、引き続き、懇話会委員の高い経営意識からの助言や指導を今後も行政施策に反映させる。ただ、平成28年度が第2次行革大綱の最終年になるため、進捗に遅れが生じ、課題の解決ができず取組の効果が見られない事項については、新たな手法や改善策の検討を促す。
昨年からの見直し・改善状況 【32】	特になし。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見 【33】	本市を取り巻く厳しい財政状況や地域経済の現状等を踏まえれば、可能な限り簡素で効率的な透明性の高い行財政運営を行うことを念頭にした公共サービスの質の維持・向上に努めるための行政改革は、引き続き積極的に取り組む必要がある。	評価責任者 松田智文
----------------------	---	---------------